

プロジェクト部会

エンパワーメントLABO Vol.2
「ロールプレイングを通じて
—その伝え方、使っていていいですか?—」

薫風の候 先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年度実施した「保護者対応」をテーマとした事例検討研修会では「他校の先生と悩みを共有できて安心した」「言葉の選び方一つで印象が変わると実感した」との声が寄せられ、自身の対応を見直すきっかけや、他者の視点から学ぶ機会として、それぞれに気づきを持ち帰っていただきました。

今回はその続編として、再び「保護者対応」を切り口に、立場の違いから生じるすれ違いや対話の難しさに向き合います。ロールプレイを通して実際にその場面を演じることで、言葉の選び方や受け止め方に生じるズレを体感し、そこから生まれる気づきや関係性の変化を考えていきます。

本研修会に“答え”は用意していません。ただ、他の先生の姿勢や言葉の選び方に触れることで、「そういう伝え方があるのか」「その考え方、使ってみたい」—そんな気づきや持ち帰りとなるヒントと出会えるはずです。

どの立場の先生にもご参加いただける研修です。自分の経験を振り返りながら、他校の先生と学び合うひとときを、ぜひご一緒ください。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時	令和7年6月30日(月) 18:00~20:10 (受付17:30~)
会場	アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 (千代田区九段北4-2-25) ※裏面案内図をご参照ください。



アドバイザー

法政大学文学部心理学科 教授 渡辺 弥生 先生

専門は発達心理学、発達臨床心理学、学校心理学。筑波大学大学院博士課程で学んだ後、筑波大学、静岡大学を経て現職。

ハーバード大学、カリフォルニア大学サンタバーバラ校で客員研究員を経験。社会性、道徳性や感情の発達に関する研究をもとに、子どもから大人を対象に、社会情動的スキルを育むプログラムを開発し展開している。日本教育心理学会、日本学校心理学会、日本心理学会など多数の学会で理事を歴任。NHK Eテレなどのメディアにも出演している。

<主な著書>

『ソーシャル・エモーショナル・ラーニング (SEL) 非認知能力を育てる教育フレームワーク』(福村出版、2022)

『中学生・高校生のためのソーシャルスキル・トレーニング スマホ時代に必要な人間関係の技術』(明治図書、2015) など

ホームページ (<https://sites.google.com/site/emywata/>)



内容	<p>ロールプレイング</p> <p>「保護者対応【面談】」</p> <p>保護者対応の場面を想定したロールプレイングを行います。</p> <p>担任・学年主任・生徒・保護者の4つの立場に加え、全体を客観的に捉える観察者の役割も設け、面談場面のロールプレイ形式を行います。</p> <p>当日は、それぞれ異なる背景情報が記載された役割シートをお渡しいたします。</p> <p>ロールプレイ後には、観察者によるフィードバックや、全体での振り返りを行い「言葉の選び方」「伝え方の違い」を共有します。</p>
定員	<p>30名</p> <p>申し込み順⇒定員になり次第締め切ります。</p>
参加費	<p>無料</p> <p>(当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)</p>
申込み方法	<p>6月24日(火)までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。</p> <p>URL https://k.tokyoshigaku.com</p> 

プロジェクト部会について

○プロジェクト部会とは…

〈社会や未来と学校教育〉という包括的な視点から、学校教育全体を研究テーマに活動する部会です。部会内に複数のチームを立ち上げ、必要に応じて専門家も組み込みながら、新機軸の多様な研修を展開していきます。

○本研修会企画運営メンバー

伊山 智美 (④郁文館・郁文館グローバル)

藤野 優佳 (⑩豊島岡女子学園)

土屋 登美恵 (⑪駒澤学園女子)

太齋 潔 (⑨専修大学附属)

伊藤 節子 (⑪NHK学園)



会場・交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (1またはA1)出口から徒歩2分

地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1またはA4)出口から徒歩2分

JR 中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅から徒歩2分

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法(オンライン研修を含む)プログラムの変更や中止(延期)となる場合があります。その際にはweb申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速のご案内させていただきます。

東京私学教育研究所

問合せ先 プロジェクト部会

担当：細川・岡沢

☎ 03-3263-0544